

平成30年度 第9回 岐阜県立多治見病院倫理委員会議事録

開催日時	平成30年 12月 6日 (木) 16時25分 から 17時20分
開催場所	西病棟2階 大会議室
出席者	伊藤 淳樹、松葉 英之、石垣 智康、和田 耕三、松原 千里、 根岸 豊、高田 知二、大野 元嗣、肥田 信子、 川村 知子、堀内 正、伊藤 治彦、八田 将志
欠席者	
出席状況 (参加者数/定数)	13名 / 13名

議 事

1 審査事項

- ・受付番号：2018-25

インドシアニンググリーン (ICG) 傾向造影による術中リンパ管観察

(説明者：形成外科 大島 希実子)

《審査結果》承認

- ・受付番号：2018-26

心不全患者の治癒経過と運動機能低下 (フレイル=虚弱) の関連性

(説明者：診リハビリテーション科 広田)

《審査結果》承認

(意見) 同意書は・・・。

(回答) 一人ひとり、説明もしっかりおこなう。研究同意書を使用する。

(意見) SPTB は根拠になる資料は。

(回答) 有用性は足の機能の評価としては信頼性妥当性実行可能性で最も推奨される指標で、この指標を選んだ。

(意見) 患者さんに説明する文章は・・・

(回答) 意義は口頭で説明する。同意書は新しくこちらで説明。当院の手術同意書に準じるようにと指示を受けている。

(意見) 同意書をとるための説明書についても、研究の内容についてもわかるように。セットで。

(回答) 系悪書に準じて作成する。

(意見) リハビリが始まった時点の心不全の程度と、運動機能の程度の相関をみる。

(意見) 負荷がかかりすぎることはないか。

(回答) 40例ほど行い、10メートル歩ける患者さんは一度も断念はない。

※循環器内科の医師と患者の状態を把握してもらう。

2 その他

倫理委員会に関する規約、手順書について説明。